



一言芳思

一言芳思(いちごんほうおん):あの時、ひとこと声をかけていただいた感謝を忘れずに…

優建築工房
お宅訪問



T様ご家族と設計担当の関崎

耐震と断熱は重視する点でしたが、庭も含め好みの家にしたいと思いました。床は無垢のアンティークな感じにしたく、色合いにもこだわりがあつたので写真を見せたりして好みを伝えました。その雰囲気と質感を出すにはウォールナットがベストと思われたけど金額面で問題が:そこで「パインの無垢材を使い、ワックスの着色により雰囲気を近づけてみます」と言つてくれ何枚もサンプルを作つて色味を確認させてもらえたおかげで、すごく気に入つた床になりました。約1年経過して子供達が

デイテールへのこだわり



こだわりのスイッチ

まずは、リフォーム雑誌を見て気に入った数社に資料請求をしました。エコocoと謳っているわりにどこもすごい膨大な資料、不要なサンプルまで同封されていたり、その在り方が捨てるのも大変で既にエコじゃない!と思つてしましました。そんななかで、分かりやすくシンプルで一番資料数の少ないところに見積りをお願いしてみようと思い、それが優さんだったんです。

業者選び:

汚したり、傷つけたり、でも全然気にならなく、自然になりました。



ご主人こだわりの床

のスイッチを見つけ、まだ間に合うか相談し取り入れてもらつたこともあります。優さんの所のキャビネットも気に入り、引戸はそのイメージで造作しました。これに合わせて今年の夏にリビングボードを作つてもらう予定です。そして、またこだわりの取っ手を手に入れてしまいましたので使つて欲しいんだな。ご主人。

こうしておけば良かつたこと

リビングで状態が良かつたサッシはそのままにガラスだけペアガラスに交換しましたが、冬になり今のサッシとの性能差を如実に感じます。隙間風が来る所を辿るとそこなんですよ。あと、せつからちな性分のため既にマンションを売却済みでリフォームを計画したので、引越しまでの期間が半年しかありませんでした。途中で仮住まいをすることになり、やつぱり本にも書いてあつた通り1年前から予定を立て相談して、計画的に行うべきだつたなと思いました。

お気に入りの場所などを伺うとこつちこつちと案内して頂き、そのご様子や好きな所でご家族が一緒に過ごされる姿がすごく自然でとても嬉しくなりました。帰社後、お子さんもすぐに裸足になっていた安藤さんは「ウォールナットの方があつた方が固い素材なので柔らかいパイン材の方が温かく返つて良かつたかも。また、リビングボードの製作が楽しみ」と。またお声かけ頂けたこと、心より感謝しております。

仕事柄、服が多いので専用のクローゼットとその中にちょっとしたスペースを造り書斎に、自分好みのこのスペースで楽しむ過ごしています。植木がたくさんあります。庭はすつきりと芝生とデッキになりました。デッキの椅子に座り眺める風景も気に入ります。工事途中で「子供部屋のロフト横に隙間ができるので何か飾り棚にしませんか」と提案があり、子供達が毎月購読しているコミック置き場



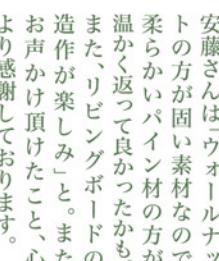
クローゼットとその中の書斎



作り戸



既存の梁を活かした天井とコミック置き場



ご主人が手に入れた取っ手

に調度いい!と思いつき本棚にしてもらいました。他に本屋のような本棚とパソコンスペースを設け、収納としても遊び場としても使える場所を造りました。2階の子供部屋は男の子三人なので少しアドベンチャーリー的な要素を取り入れ、梁は剥き出しに、子供部屋同士口フートで繋がり往来もできるようになります。そこはゲームをしたり、本を読んだりお友達との遊び場として楽しく使っています。

リノーム 事情

一般流通で多様化する品質

珪藻土 VOL.1

住宅雑誌などでも多く取り上げられる内装建材である珪藻土。

しかし珪藻土とひと口に言ってもその内容は千差万別。さらにその使い方にも自然素材ならではの注意が必要です。弊社でも大変多くご要望をいただいている珪藻土の特長や取り扱いについてご紹介したいと思います。

住宅の内装の仕上げに自然素材を採用する良さが、今では一般の人々の間でもかなり認知されています。なかでも珪藻土は、その代表選手のひとつ。柔らかな風合いや様々な快適な機能もあって、とても多く使われています。

珪藻土とは、簡単に言うと植物性プランクトン藻)が化石化して堆積したものです。超微細孔を有するこの土は呼吸性があり、湿気を調整したり臭いを吸着する機能を持つています。

湿気や臭いを吸収するものといえば、備長炭などの炭が有名ですね。炭は一般的に珪藻土よりもさらに小さな超微細孔を持つ素材で、確かに湿気や臭いをよく吸収します。しかし、炭は湿気を吸収しても放出しません。吸う一方、つまり呼吸はしていないのです。これが珪藻土との大きな違いです。ですので、湿気の多い下駄箱などに備長炭などを置き、定期的に交換する(または強制的に乾燥

させるることはとても有効ですが、内装建材としては機能がずっと維持される珪藻土の方が適しているといえます。

現在では、珪藻土建材と呼ばれるものはホームセンターなどでも手軽に入手できるようになり、膨大な種類が流通しているようですが、しかしその中身は千差万別で含まれる成分と有する機能も全く違います。どの珪藻土建材を採用するかが最初のポイントとなります。

珪藻土の採掘地によって珪藻土そのものの細孔の大きさや形状が異なります。つまり藻の種類が異なり、全く呼吸性を有していないものも数多く存在します。製品に含まれる珪藻土の含有量についても数%程度から80%という大きな割合のものまで様々です。

さらに建材として製造される過程で樹脂などの自然素材以外のものが大量に添加された製品も多いので注意が必要です。

一般的の人にも扱いやすく、DIY向けに製造されているものにこの手の製品

が多いようです。

自然素材だけで作られ

た珪藻土建材は取り扱い

が難しく、実は適切に施工

するにはかなりの経験と

技量が必要なのです。

私共では、珪藻土の質

と性能にこだわり、数多

くのなかから厳選した珪

藻土建材を採用していま

す。特にその機能性と価

格のバランスの取れた珪

藻土建材をオリジナル製

品として協力業者と製造

しております、とても好評を

頂いております。

無垢の床材や他の自然

素材との相性も良い珪藻

土。その独特な質感や

優れた機能を生かすため

にも、良い珪藻土建材を

選ぶことがとても大切な

ことです。

蛇口をひねると快適な温

度でお湯が出てくることが

あたりまえの現代の暮らし。

しかし、給湯器が壊れると

途端にその不便さと有り難

さを感じることとなり、真冬

などに突然壊れた日には、給

湯器に痛恨の思いをぶつけ

たりくなります。「なぜ、突然な

んだ」と。しかし、給湯器から

してみると「突然じゃないの

よ。限界をお知らせしたのに」

と言ふこともあります。今

回は分かりにくい給湯器か

らのシグナルのお話を。

住まいの機能と性能を維持し、ながく快適に過ごすためにはお家のメンテナンスは欠かせません。このコーナーでは、毎回、家の部位ごとに日頃のお手入れやメンテナンスのポイントなどをお話ししたいと思います。

第4回 給湯器からのシグナル 住まいのお手入れ



住まいの機能と性能を維持し、ながく快適に過ごすためにはお家のメンテナンスは欠かせません。このコーナーでは、毎回、家の部位ごとに日頃のお手入れやメンテナンスのポイントなどをお話ししたいと思います。

①お湯の温度が安定しない

必ず故障というわけではありませんが、熱すぎたり、突然冷たくなってしまう現象が現れたら、安定した燃焼ができなくなっていると考えられます。

②自動湯張機能の設定に不具合が出る

40℃設定など、温度の設定をしても熱すぎたり、ぬるすぎたりする。またお湯の量が少なくなってしまうことがあると、機能の劣化が考えられます。

③リモコンが点滅する

いつの間にカリモコンが点滅している場合、本体の異常にによりリモコン側も本体からの信号を正常に受け取れずにおかしいと感知し点滅していると考えられます。

④異音がする

ボイラーノズルなどは今までより音が大きくなることがあります。何らかの原因で燃焼効率が悪くなっていること等が考えられます。

まず、当然ながら給湯器にも寿命があります。どの給湯器も寿命は10年程度。逆に10年以上がんばっている給湯器はとっても優秀な製品だと思います。それを踏まえ10年近く経った頃、次のようなシグナルがあつたら、もう少しで限界が参ります。交換のサインだと思つてください。

こんな症状がでたら点検や交換をお勧めします。寿命年数間近の機種は修理をしたとしてもまた別の故障が起こる可能性が高く、お手間と修理費用がかさむだけなので、交換をお勧めします。年数が経っていないのに、このような現象が出た場合は他の原因が考えられますので、まずはメーカーへご相談をおすすめします。

優建築工房の環境配慮型設計

風の通りのお話



VOL.4

必要な欄間窓の大きさは
1/50

なかにはお隣に部屋や通路がある為、風の道が作れないケースがあります。

室内の風通しを良くするために

風をうまく取り入れる手法として
ウインドキャッチャーを前回ご紹介
させていただきました。今回はその
取り入れた風を上手に各部屋に導く
手法をご紹介させていただきます。

必要な窓の大きさは
1/35

次に大切なのが、窓の大きさです。
風の道ができると部屋の大きさに対し
て必要な窓の大きさがなければ、風は

流れません。必要な窓の大きさには、
目安になる基準があります。部屋の大
きさの1/35以上の窓の大きさが必要。こ
の基準は国で定められた省エネ基準の
一部です。

具体的に例えると、6帖（約9.9m²）の
部屋では、約0.29m²の窓の大きさが必要と
なり、これは引き違い窓にする幅0.6m
×高さ1.1mとなります。引き違い窓の場
合、実際に開く開口部は幅の半分になり
ます。こちらは少し馴れるまで、わかり
づらいかと思いますが、ぜひチャレンジ
して計算してみてください。

必要な欄間窓の大きさは、部屋の
大きさの1/50以上の欄間窓の大きさが必
要。欄間窓がある場合は必要な窓の大きさの
目安が変り、部屋の大きさの1/20以上の窓の
大きさが必要となります。

欄間窓は視線を邪魔せず、風だけではなく、
光を奥の部屋へと導く効果的な手法です。
窓を変えることのできないマンションで
も欄間窓を採用することで、窓と窓とを繋
ぐ風の道ができ、風通しの良い住まいとな
ります。

風の道を考え、必要な窓の大きさ知り、
困った時の欄間窓。住まいの風通しについ
て考えてみてはいかがでしょうか。

大切なのは風の道

室内に風が導かれた時、風通しを良く
する為に大切なのが、風の入口と
出口となる窓の考え方。この風の入口
と出口をつなぐ線の事を風の道といい

ます。風通しの良い住まいは、この線が
きちんと引けます。試しにみなさん引
いてみてください。南北、東西に直線上
でも良いですし、南から東へ、西から北
へ曲がった線でも大丈夫です。ただし、
南から南など同じ方位へとつなぐ線は
風が流れにくいので、風の道とは呼べ
ません。それは前回お話をさせていただ
いた風上は正圧、風下は負圧という圧
力が関係しています。



窓の大きさ=部屋の大きさ×1/35



窓の大きさ=部屋の大きさ×1/50



窓の大きさ=部屋の大きさ×1/20

優café

優caféは、ご来訪いただくお客様へのお茶のご提供の総称です

打合せは、タイルやクロス、床材など、あれこれ決めることが多く、こだわりの一品を選び出すことは、とっても楽しいことだけど、すぐく疲れるものです。ドリンクメニューは種類もたくさん取り揃えておりますので、疲れた時に楽しんでいただけたらと思っております。

定番メニューの抹茶ラテも春の息吹きを視覚から感じていただけるラテアートで。この季節のフルーツ代表、いちごの紅茶。辛い花粉の季節、ペpermintティーで爽快に。メニューも春な感じを取り入れてみました。ご来訪の折、ぜひお試しください。

日替わりで自家製デザートもご用意いたしております。手作りのため打合せのお時間やご予約外など、ご希望に添えない場合もございますが、皆さんのご来訪を楽しみにお待ちしております。



Kids workshop OPEN

詳細打合せは長時間となり、お子様にとって辛い時間になってしまうかも知れません。そんな時はワークショップで楽しんでいただけたらと思います。只今「うわばきデコバージュ」開催中。自分で作ったかわいい土器、お友達に自慢してみて!



※詳しくはお問合せ下さい

CLOSE UP STAFF

中込 和之
Nakagome Kazuyuki

設計課



私は高校1年生の時、両親が家を新築する事になり、某ハウスメーカーの打合せに参加し、住まいづくりの過程に触れ、用意されたプラン集を見ながら、暮らしをイメージする事の楽しさ、打合せで決めてきたものが実際の形になる事の楽しさ

を知ったのが、建築の道を志そうと思った最初のきっかけだったと思います。その後、大学では建築学科に入学し、特別優秀でなかった私は進路を真剣に悩んでいました。設計は厳しいからやめた方がよいと言われる事が多く、葛藤している中、出会った一冊の本がありました。それは大阪の

茨木市にあります光の教会と呼ばれる安藤忠雄さんが設計した建築のお話でした。予算がなく度々工事がストップ、職人さんの手配もままならない中、悪戦苦闘しながら工事を進める安藤忠雄さんのものづくりに対する姿勢、「思い」に大変共感を覚え、勇気をもらいました。その後、安藤忠雄さんの本を読むにつれ、何をするにも一番大切なのは人間の「思い」であり、強い「思い」を持ち続ける人にはきっと道は開かれて行くものだと思えるようになりました。

その本に出会ったおかげで、その後、設計事務所に入所。設計の仕事に無我夢中で取り組み、真剣に建築を学び、20代の終わりにヨーロッパ建築旅行を経験する事ができ、今日の私がいます。これからも建築に対する「思い」を忘れずに、お客様の住まいに素敵なもの「思い」を詰め込んでまいりたいと思います。



うちの腕利きの職人さんを紹介

いつも元気な原嶋さんは植栽のスペシャリスト。時々、うちのスタッフの勉強会でもその知識を伝授してくれています。休日には波乗りに行くのが楽しみなんだそうです。「造園の世界に入ったのは意外と軽いきっかけで恥ずかしいのだけど、ある日、通りすがりに見かけた植木職人さんがすごくカッコよくて、興味を持って、まずはバイトで造園関係を探したのが始まりなんです。入った会社の親方がすごいこだわりの職人で、植木の切り方だって木により人により百通り以上あることを教えてくれ、その技術を習ううちにいつの間にか本格的にこの世界に入っていたんです。親方の伝手で茶室庭園で著名な庭師に付いて勉強もさせてもらいました。この世界に夢中にさせてくれた親方との出会いは人生において大変貴重なものとなりました。造園の魅力は、たった1本の木でもシンボルツリーとして家に彩りを与えられ個性を出せること。外構は外から一番見える部分だから家の化粧だと思って、僕なりにこだわりを持って請負っています。出来上がったとき、家と植栽のバランスを見ながら萌えるひと時が大好きなんです。」と原嶋さん。箱根彫刻の森美術館のランドスケープも手掛け、あの敷地を四季折々管理するのは大変だなと思いつつ楽しそうであります。弊社で自然木を使った手摺りなどを提案する際も木を調達してきてくれたり、無理難題を相談できて、木花を愛する優しい職人さんです。



仕上がりに萌えてる原嶋さん

【プレゼント応募】

①お名前 ②〒ご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。
応募〆切 4/23(木)〆切 当選発表は次号でお知らせします。
ご当選者へは、4/24(木)以降、発送をもってお知らせ致します。

~前号、BOXガーデン当選者~

横浜市金沢区 中村様//川崎市幸区 小長谷様/開成町 露木様

ご応募ありがとうございました

【あて先】

メール nakamura@yukobo.jp

メールの件名に「プレゼント応募」とご記入ください
ハガキ 〒243-0815厚木市妻田西1-20-8 優建築工房

yukoboletter プレゼント係

F A X 046-294-4561

T E L ☎0120-873-312



第三回 造園職人 造景社(ぞうけいしゃ)原嶋剛さん

お家を造りあげる優建築工房の腕利きの職人さん達をご紹介して参ります。今回はお家とお庭を繋ぐエクステリアや庭の木々の手入れを手掛ける造景社の社長で造園職人の原嶋剛さんをご紹介。

PRESENT

~気仙沼帆布トートバッグ~ 5名様に

2011.3.11東日本大震災から3年。いまでもあの日の鮮明に思い出します。関東でも大きく揺れ、家族の安否を心配したこと、あの信じがたい被害状況の映像を…。私たちはすぐに元通りの生活に戻れましたが、未だ不自由な暮らしを強いられている方々もおられます。ニュースで現在の状況を耳にするたび、何か協力できることが…と思うことはみんな同じだと思いますが、小さな募金以外に何もできず終いであります。また3月が来て、そんなことを今更ながら思い返し、気仙沼のとあるお店が手作りで帆布バッグを作っていることを知り、その売上に少しでも貢献できたらと思い、今回はこちらをプレゼントに致します。

A4サイズの書類が余裕で入る「帆布バッグ」です。

色は、紺・茶の2色。

お色はどちらにお任せください。

ご応募お待ちしております。

とっても丈夫!

